

「グッドデザイン賞」受賞 外壁タイル「ANTIGRAN アンティグラン」

株式会社平田タイル（社長：徳田 祥恭 本社：大阪府大阪市）が住友林業株式会社（社長：光吉 敏郎 本社：東京都千代田区）と共同開発した外壁タイル「ANTIGRAN アンティグラン」が1日、「2020年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。



GOOD DESIGN AWARD
2020年度受賞



目地落下防止スリット

【受賞の概要】

外壁タイル「ANTIGRAN アンティグラン」(住友林業の家限定商品)

住友林業(株)、(株)平田タイル

ハンドメイドの工程を製造工程に加え、時を経た焼き物のようなヴィンテージ感を出したタイルです。木の家に合う外壁を追求する中で、自然の土を主原料とするタイルに着目。心の豊かさが求められる現代社会でスローライフを意識し、時間の流れを刻んだ趣き深い表情になるようデザインに拘りました。大きさと厚みの異なる2種類のタイルを用意し、張り方のパターンを提案することでオリジナリティを高めることも可能です。また意匠性にこだわだけでなく、タイル側面には目地落下防止のために開発したスリットを入れ、耐震性・耐久性・メンテナンス性を強化しています。

<審査員評価 公開コメント>

量産品でありながら、ハンドクラフトならではの質感やエイジングの表現のクオリティの高さに評価が集まった。意匠面に限らず、目地詰めタイルの安全性を強化するために、目地材落下防止の工夫を施している点にも細やかな配慮を感じる。

「グッドデザイン賞」概要

グッドデザイン賞は、様々な展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちの暮らし、産業、そして社会全体をより豊かなものへと導くことを目的とした公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。

その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来約60年にわたって実施されています。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は毎年約1,200件、約60年間で約47,000件に及んでいます。またグッドデザイン賞を受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められます。「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり「よいデザイン」の指標としてその役割を果たし続けています。（参照：<https://www.g-mark.org/about/>）

以上

《 本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします 》
株式会社平田タイル サンクレイ営業部 大野・星野
TEL:03-5308-4170